

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 2 年 7 月 13 日

和歌山県知事

殿



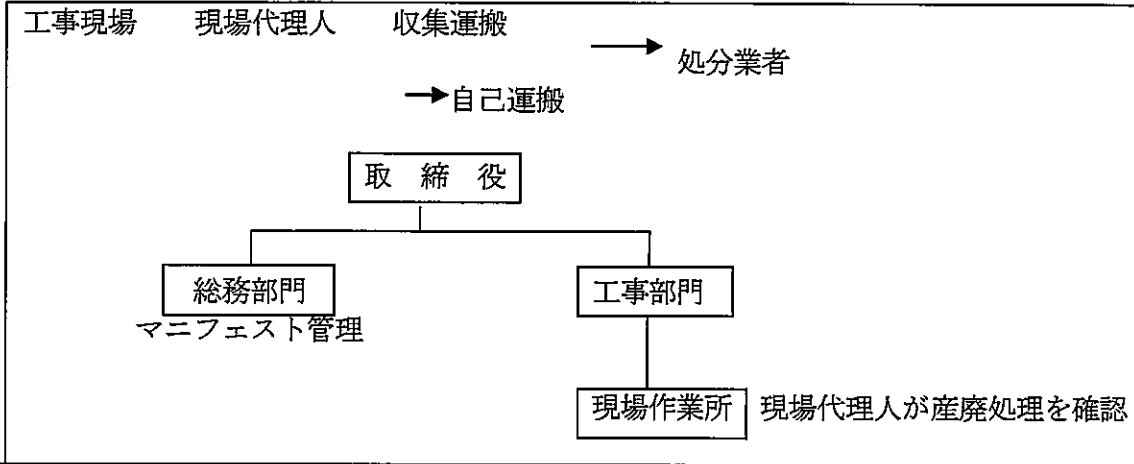
提出者

住所 和歌山県紀の川市江川中933番地
 氏名 株式会社 原組
 代表取締役 原 勝策
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 0736-75-3326

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 原組
事業場の所在地	和歌山県紀の川市江川中933番地
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	元請完成工事高 30,000 万円
③従業員数	12人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	建設工事 → 分類 → がれき類 → 処分事業場 → 再生処理 廃プラ → 処分事業場 → 再生処理 木くず → 処分事業場 → 再生処理 混合廃棄物 → 処分事業場 → 再生処理 金属くず → 処分事業場 → 再生処理 ガラスくず等 → 処分事業場 → 再生処理 繊維くず → 処分事業場 → 再生処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 1 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	589.98 t	453.74 t
	(これまでに実施した取組) 工事設計書等に沿って産業廃棄物の種類毎に排出量を算出する		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,000.00 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 大量排出が予想される場合、現場内処理をし、再利用検討する		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、廃プラスチック類、木くず、建設混合廃棄物の別に機械及び手作業でより細かく分別している
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 1 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら再生利用を行わない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 自ら再利用を行わない		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら中間処理は行わない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後、自ら中間処理ができる環境を整えたい(検討中)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行わない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行わない		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 1 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	589.98 t	453.74 t
	優良認定処理業者への処理委託量	473.44 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	589.98 t	453.74 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 全量処理業者に委託		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	1,000.00 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	1,000.00 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
発生量のすべてを優良認定処理業者へ委託できるよう努める			
※事務処理欄			